

暮らしをささえた道具

郷土資料館 収蔵品紹介

89

万石通し

江戸時代の中ごろに日本で考え出された農具です。もみすりの後に、成熟した米から、粒の小さいくず米、割れ米を取り除きます。もみと玄米を分けることもあります。「千石通し」という場合もありますが、「千石万石」は、一度に作業できる量が多いことを示した言葉です。



もみすりをした玄米を上から入れ、ななめに立てたふるい(木わくに竹ひごや金網を張ったもの)の上部から流します。くず米や割れ米は、網目を通して下にこぼれ落ち、成熟した米は網目の上をすべり落ちます。ふるいの傾斜角度は変えられるようになっていきます。選別のための農具としては「万石(千石)通し」より前は、底が網目になったかごに穀物などを入れて手で揺すって使う「通し」や「ふるい」が、後には中国から伝わり、風力を利用した「唐箕」がありました。

坂祝町郷土資料館(JAめぐみの坂祝南営業所3階)の次回の開放日は、10月8日(金)(午後1時から3時まで)です。ぜひご覧ください。

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

七夕や子の夢つなげ星の歌
田の水や輝き増して半夏生
山々を従へそよぐ青田風
涼新たな山の寺院の杉木立
たんざくや願ひの数多星まつり
愛猫と分け合ふ一尾新秋刀魚
七夕や別れし人に逢ひたくて
友偲ぶ銀盃草咲き幸祈る
ここでしか会へぬ夫ゐて墓洗ふ
ブラインド射し込む湯舟盆の月
空蟬や魂放ちただ軽し
炎暑来る一樹一車一水に
朝な夕な風を呼びけり軒風鈴

田口 孝和
田口 孝和
田口 孝和
長瀬 静子
長瀬 静子
ほぎ子
岡本 憲子
岡本 憲子
岡本 憲子
兼松 禎子
兼松 禎子
兼松 禎子
兼松 禎子

坂祝町の情報をお届けしています!



パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回ゲストは、社会福祉協議会 赤い羽根共同募金 松浦一樹さんです。お楽しみに!

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。FMららアプリダウンロード QRコードはこちら。



10月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。



不燃ごみ等収集日 12日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 10日(日)

時間: 8時~10時
場所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙バック、廃食用油、乾電池

おくやみ
林 源吾 様(勝山)

91歳